

2012年1月16日

報道関係各位

ハワイアン航空、2012年の事業戦略を発表
機材のアップグレード、ANAとの更なるアライアンスでサービスの充実に注力
福岡-ホノルル直行便を4月に就航

ハワイアン航空（本社：ホノルル、代表取締役社長兼 CEO：マーク・ダンカリー [Mark Dunkerley]）は、本年4月の福岡空港とホノルル国際空港を結ぶ直行便の就航を前に、本日、2012年の事業戦略と福岡-ホノルル路線の機内サービスについて発表しました。ハワイアン航空は、信頼性の高い運航実績をもとに、真のハワイアン・ホスピタリティを重視しながら、日本の顧客ニーズに合わせたサービスを提供していきます。

ハワイアン航空のマーク・ダンカリーは次のように述べています。「2010年の羽田国際空港、11年の関西国際空港に続き福岡空港に就航することになり、大変うれしく思います。当社にとって日本は、北米路線に次いで最も需要の大きいマーケットです。九州地域および近隣に住むより多くのお客様にハワイアン航空の質の高いサービスとおもてなしを体験していただけるよう業務に努めて参ります。」

これまでの実績に裏付けられた着実な事業戦略

ハワイアン航空は、現在、米国内、そして海外の数々の都市でハワイへの旅行需要に応えるべく、旅行者の利便性を高めながら、長距離路線においては都市の「選択」と資源の「集中」を戦略的に行い、事業を推進しています。高品質なサービスを競争力のある価格で提供しながら、まだサービスが十分に提供できていない、今後成長を見込める都市を選択し、集中して事業を展開。本年度は4月に福岡、6月にはニューヨーク(JFK)に就航します。

新規機材の投資も高い収益性によって積極的に行っており、2015年までに13機の大型エアバスA330-200の追加発注を行い、関西線は本年4月に、福岡線でも順次、入れ替えをする計画です。新機材でより多くの座席数を確保し効率性を上げながら、運航においても高い定刻到着率、欠航便やダブルブッキングの少なさといったサービスの質を維持し、お客様にはより快適な旅をお楽しみいただけます。

ANA とのコードシェアとマイレージにより、更なる日本人利用者の利便性を高める

また、日本人旅行者へのサービス向上の一環として、ANA とのコードシェアとマイレージプログラムを 2012 年 1 月 19 日に開始します。ハワイアン航空の便名を ANA 運航のホノルルー羽田線に付与することにより、ANA の羽田発着の千歳、関西、伊丹、広島、福岡、大分、鹿児島、沖縄便への接続便をハワイアン航空から直接予約することができるようになります。また、ANA を利用するお客様にはハワイアン航空が運航するホノルル発着のコナ、リフエ、ヒロ、カフルイ便を ANA 便名で予約することも可能になりました。

ハワイアン航空は、すでに 2011 年 12 月 28 日から ANA とのマイレージサービスの提携を実施していますが、今回の提携で、『Hawaiian Miles』のマイレージプログラムの会員様は ANA が運航するすべてのコードシェア便にてマイレージの積算、特典の利用が可能となり、同時に ANA マイレージクラブの会員様にはハワイアン航空が運航するすべてのハワイ州島間便にてマイレージの積算、特典を利用いただけます。さらにこのコードシェアにより、日本国内線から国際線、さらには、ハワイ州島間便を一括して予約いただけるようになりました。

空の上から感じるハワイアン・ホスピタリティ

「Hawaii Flies With Us ーハワイ。感じるフライトー」をコンセプトとする機内サービスは、旅の初めから終わりまで、ハワイの文化や、自然、アロハスピリット溢れるおもてなしの心を取り入れたプログラムとなっています。ハワイを代表する人気シェフのチャイ・チャオワサリー氏の監修のもとで、4 月から日本ーホノルル路線で展開される全クラスの新メニューが企画されました。ハワイの新鮮な食材を用いたパシフィックリム・キューズ、アジア・フュージョン料理とともにマスター・ソムリエのチャック・フルヤ氏が厳選したワインもお楽しみいただけます。福岡ーホノルル路線のビジネスクラスでは、「ボンレスビーフ・ショートトリブの蒸し煮」とご飯、味噌汁、漬物などが用意される一方、復路便では、4 コース（スープ、サラダ、メイン、デザート）構成で、3 種類のメイン料理から好きなものを 1 つお選びいただけるようになっています。4 月のメイン料理は、「ポーク・テンダーロインのグリル、メルローワインのデミグラスソース添え」、「グリル海老とロティーニ・パスタ、マカデミアナッツのペスト、イエロー・グレープトマト、カラマタ・オリーブとローズ・バターナッツ・スクアッシュ添え」、「焼き茄子と野菜の煮込み、パイ包み」といったハワイアン・テイスト豊かなメニューが用意されました。また、ホノルルからビジネスクラスに搭乗されたお客様には、日本到着前の軽いお食事としてハワイスタイルのハイティー：ぱっと花咲く「ブロッサム・ティー」とともに、サンドイッチ、クッキー、マーブルチョコレートのカップ・チーズケーキなどをお楽しみいただけます。

機内エンターテインメントプログラムにおいても、最新鋭のオンデマンド・エンターテインメントシステムを搭載し、ハワイの娯楽テレビ番組はもとより、NHK ニュースや日本語吹き替えビデオプログラム、豊富なオーディオプログラムを取り揃えています。

ハワイアン航空について

創設83年の歴史を持つハワイアン航空は、米国本土からの搭乗客数において、他の米国航空会社を抜き、最大となっています。現在、ハワイ州の島間便は、1日約150便以上となっており、米国主要10都市への直行便、日本、韓国、フィリピン、オーストラリア、アメリカ領サモア、タヒチへの直行便も運航しています。

ハワイアン航空は2008年、2009年の米国航空会社品質調査において、最高のサービスとパフォーマンスを提供する航空会社に選ばれました。また、米運輸省の行う米航空業界ランキングにおいては、7年連続で定刻離着率1位(2004-2010年)、米国旅行誌「コンデナスト・トラベラー」、「トラベル+レジャー」、「ザガット」においてもサービスの質、運航実績において米国航空会社のトップにランキングされています。

ハワイアン航空は、ハワイアン・ホールディングス(NASDAQ:HA)の子会社です。
詳細は、HawaiianAirlines.co.jp(日本語)、もしくはHawaiianAirlines.com(英語)をご覧ください。

ハワイアン航空(旅客)総代理店
株式会社グローバルサービス
TEL: 03-5405-3126
FAX: 03-5405-0985

ハワイアン航空 広報窓口
株式会社パーソン・マーステラ
担当:清水、セイツ
TEL: 03-3264-6701 / FAX: 03-3234-9647
E-mail: HawaiianAir.pr@bm.com